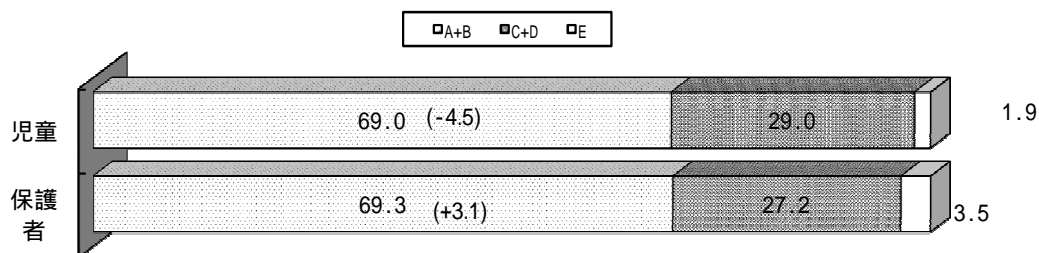
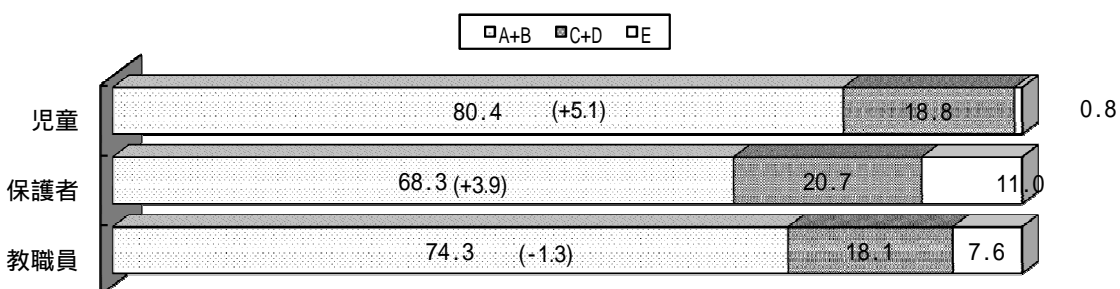


## 7 英語の時間を楽しみにしている。



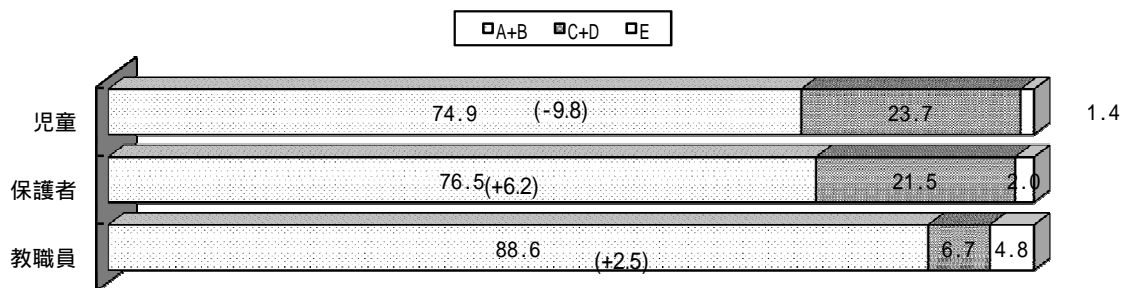
〔分析〕 英語教育特区の認定を受けた「英語活動」が一定定着した結果、児童保護者ともに肯定的回答が多い。  
 今後も「総合的な学習」「特別活動」と関連づけたカリキュラムや、多文化との交流を含めた体験的活動を充実させ、児童の意欲を向上させることが求められる。

## 8 学校は、新しい教育課題(環境・国際理解・情報・福祉など)についても取り組んでいる



〔分析〕 「総合的な学習の時間」等の中で、各校の特色を生かした指導内容が充実してきている。  
 今後も児童の社会性を高めるために「総合的な学習の時間」と各教科、道徳及び特別活動で身に付けた知識や技能等を相互に関連付けた指導を行うとともに、学習内容をわかりやすく保護者等へ知らせていくことが求められる。

## 9 学校は人権の大切さや社会のルールについて教えている。



〔分析〕 75%の児童・保護者が肯定的な回答をしている。今後は「道徳」の授業を学校教育活動の要として、より良い人間性の育成をめざした取組みを充実させていくことが求められる。